

ペットボトルを利用した消毒液の作り方

家庭でかんたんにできる消毒液の作り方をご紹介します



- ① ペットボトルの飲料を飲む前に、中身の容量のところにマジックで線を引いておきます。
- ② 中身を飲み終わったら、ペットボトルをよく洗います。
- ③ マジックの線のところまで水を入れます。
*線を引かず計量カップで測って入れてもOKです。
- ④ そこに、ペットボトルのキャップで測った「家庭用塩素系漂白剤」の原液を入れます。
*原液の量は下記参照。 **キャップ1杯=5ml**
- ⑤ ふたをしてよく振ればできあがりです。

【ラベルの例】



危険！
0.1%消毒液
平成〇年△月×日作成

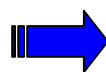
★誤飲を防ぐため、上記のようなラベルを作りペットボトルに貼っておきましょう！

*ガムテープなどに書けばそのまま貼ることができます。

*冷暗所で保存すれば、約6か月間塩素濃度を保つことができます。

原液と水の量

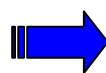
0.1% (1000ppm) 希釈液



便やおう吐物が付着した床・トイレなどの消毒

	500mlペットボトル	1.5ℓペットボトル	2ℓペットボトル
5%原液の場合	キャップ2杯(10ml)	キャップ6杯(30ml)	キャップ8杯(40ml)
6%原液の場合	キャップ2杯弱(9ml)	キャップ5杯(25ml)	キャップ7杯(35ml)

0.02% (200ppm) 希釈液



トイレの便座・ドアノブ・手すり・おもちゃのふき取り、下着・食器のつけ置き

	500mlペットボトル	1.5ℓペットボトル	2ℓペットボトル
5%原液の場合	キャップ0.5杯弱(2ml)	キャップ1杯強(6ml)	キャップ1.5杯強(8ml)
6%原液の場合	キャップ0.5杯弱(1.7ml)	キャップ1杯(5ml)	キャップ1.5杯(7ml)

注意

- * 家庭用漂白剤に記載されている注意事項をよく読んで使用しましょう。
- * 子どもの手の届かない場所に保管しましょう。